

ふう けい き こう
風景紀行
美ヶ原高原

79

中信森林管理署
(各署の景勝地等を紹介)

**八ヶ岳中信高原国定公園
美ヶ原高原**

本州のほぼ中央、松本市の東側に位置し、松本市・上田市・長和町にまたがった標高二、〇〇〇以上に広がる風光明媚な高原地帯が美ヶ原高原です。

美ヶ原高原は、八ヶ岳中信高原国定公



王ヶ鼻から見る松本市街と北アルプス

園に指定され、日本百名山のひとつとされています。また、山頂付近は国有林であり、風致探勝林としてレクリエーションの森にも指定されています。

美ヶ原という名称は、文字通り美しい高原という意味で、江戸時代の文献でもこの名称を使っていますが、定着したのは大正十年に木暮理太郎が、日本山岳会の会報に登山記録を載せた際に、美ヶ原と記したのがきっかけとされています。

美ヶ原高原は、その眺望の素晴らしさから「アルプスの展望台」とも呼ばれており、最高峰の王ヶ頭（二、〇三四メートル）や王ヶ鼻（二、〇〇八メートル）からは、東に富士山や浅間山、西に北アルプス、南に南アルプスや中央アルプス、北に妙高山や戸隠山など三百六十度の大パノラマを楽しむことができます。

また、約六〇〇鈔の高原には、季節を通して様々な植物が高原を彩りますが、特に六月下旬から七月中旬頃に咲く、松本市の市花でもあるレンゲツツジは見事で、緑の草原を真っ赤に染める光景は、毎年多くの観光客を魅了しています。

近年、美ヶ原高原周辺では、松本市を主体としてトレッキングコースの整備が進められており、高原風景を楽しみながら、トレッキングを行うことができます。

自然の美しさも見事な美ヶ原高原ですが、その立地から電波塔設置の好適地とされ、王ヶ頭頂上付近にはいくつもの電波塔が立ち並んでいます。大自然と巨大

な人工物のコラボレーションを見られるのも、この高原の楽しみの一つでもあります。



王ヶ頭付近の電波塔群

気軽にアクセスできる、その名通りの美しい高原に是非一度足を運んでみてください。

◆アクセス

(所在地)

長野県松本市（上田市・長和町）

○車をご利用の場合

◇王ヶ頭・自然保護センター方面

長野自動車道松本ICより美ヶ原スカイラインにて1時間15分

◇美しい塔・美術館方面

長野自動車道松本ICよりアザレアラインにて1時間10分

○公共交通機関をご利用の場合

美しい塔・美術館方面については、松本バスターミナルより路線バスが運行しています。



レンゲツツジと電波塔群